基準範囲一覧

2022年9月19日 改訂第46版

東京医科歯科大学病院

検査部

【血液検査】

項目名	基準範囲	単位
白血球数	3.3～8.6	x10^3/μL
赤血球数	男性　435～555	x10^4/μL
	女性　386～492	
ヘモグロビン	男性　13.7～16.8	g/dL
	女性　11.6～14.8	
ヘマトクリット	男性　40.7～50.1	%
	女性　35.1～44.4	
血小板数	15.8～34.8	x10^4/μL
MCV	83.6～98.2	fL
MCH	27.5～33.2	pg
MCHC	31.7～35.3	g/dL
MPV	9.2～12.0	fL
IPF	1.2～5.9	%
赤血球分布幅(RDW)	11.6～14.0	%
網赤血球数	8.0～22.0	‰
白血球分画		
Neu	38.5～80.5	%
Stab	0.5～6.5	
Seg	38.0～74.0	
Lym	16.5～49.5	
Mo	2.0～10.0	
Eo	0.0～8.5	
Ba	0.0～2.5	
赤血球沈降速度	男性　2～10	mm(1hr.)
	女性　3～15	
PT	正常血漿対照値±10%	sec
PT%	80.0～120.0	%
PT－INR	0.90～1.10	
APTT	正常血漿対照値±25%	sec
フィブリノーゲン	200～400	mg/dL
AT	80.0～130.0	%
FDP	5.0未満	μg/mL
Dダイマー	1.0未満	μg/mL
TAT	4.0未満	ng/mL
PIC	0.80未満	μg/mL
出血時間	1～5	分
血小板機能異常判定		
ADP凝集	正常	
コラーゲン凝集	正常	
リストセチン	正常	
自然凝集	正常	

【骨髄像検査】

項目名	基準範囲	単位
有核細胞数	10～25	x10^4/μL
巨核球数	50～150	/μL
骨髄芽球	0.4～1.0	%
好中球系細胞[*1]	40～50	%
好酸球	1～5	%
好塩基球	0.0～0.4	%
単球	2.8～5.4	%
リンパ球	15～25	%
形質細胞	0.4～2.6	%
細網細胞	1.8～6.4	%
赤芽球系細胞[*2]	14～25	%

*1:前骨髄球、骨髄球、後骨髄球、好中球桿状核、好中球分葉核を含む

*2:前赤芽球、塩基性赤芽球、多染性赤芽球、正染性赤芽球、分裂像Eを含む

【一般検査】

項目名	基準範囲	単位
尿定性		
尿蛋白	陰性	
尿糖	陰性	
尿比重	1.005～1.030	
尿PH	4.5～7.5	
尿ウロビリノーゲン	±	
尿ビリルビン	陰性	
尿ケトン体	陰性	
尿白血球	陰性	
尿亜硝酸塩	陰性	
尿潜血反応	陰性	
尿沈渣		
赤血球	4以下	/HPF
白血球	4以下	/HPF
便潜血		
定量値	50以下	ng/mL
定性値	陰性	
便中カルプロテクチン	(参考基準範囲)	
炎症性腸疾患の診断補助	50以下	μg/g
潰瘍性大腸炎の病態把握の補助	300以下	
髄液細胞数	新生児　20以下	/μL
	乳児　10以下	
	乳児以降　5以下	
関節液結晶		
尿酸ナトリウム結晶	陰性	
ﾋﾟﾛﾘﾝ酸ｶﾙｼｳﾑ結晶	陰性	

【POCT】

項目名	基準範囲	単位
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞｳｨﾙｽ抗原		
A型抗原	陰性	
B型抗原	陰性	
肺炎球菌莢膜抗原	陰性	
レジオネラ抗原	陰性	
A群β溶連菌抗原	陰性	
RSウイルス抗原	陰性	
ﾏｲｺﾌﾟﾗｽﾞﾏ抗原	陰性	
アデノウイルス抗原	陰性	
便中ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ抗原	陰性	
ロタウイルス抗原	陰性	
ノロウイルス	陰性	
C. ディフィシル		
抗原	陰性	
トキシンA/B	陰性	
尿中hCG定性	陰性	
SARS-CoV-2抗原	陰性	

【遺伝子検査】

項目名	基準範囲	単位
眼感染症PCR検査		
HHV1-8DNA	陰性	
菌rRNA	陰性	
ｳｲﾙｽ定性・定量検査	陰性	
UGT1A1遺伝子多型解析		
SARS-CoV-2/Flu核酸同定	陰性	copies/μL
FilmArray呼吸器パネル	陰性	
FilmArray髄膜炎・脳炎パネル	陰性	

【生化学検査】

項目名	基準範囲	単位
総蛋白	6.6～8.1	g/dL
アルブミン	4.1～5.1	g/dL
尿素窒素	8.0～20.0	mg/dL
クレアチニン	男性　0.65～1.07	mg/dL
	女性　0.46～0.79	
尿酸	男性　3.7～7.8	mg/dL
	女性　2.6～5.5	
ナトリウム	138～145	mEq/L
カリウム	3.6～4.8	mEq/L
クロール	101～108	mEq/L
カルシウム	8.8～10.1	mg/dL
マグネシウム	1.8～2.4	mg/dL
無機リン	2.7～4.6	mg/dL
血糖	73～109	mg/dL
LDH	124～222	U/L
AST（GOT）	13～30	U/L
ALT（GPT）	男性　10～42	U/L
	女性　7～23	
CK	男性　59～248	U/L
	女性　41～153	
マスCK-MB	3.8以下	ng/mL
トロポニンI	23.4以下	pg/mL
ALP	38～113	U/L
γ-GTP	男性　13～64	U/L
	女性　9～32	
中性脂肪	男性　40～234	mg/dL
	女性　30～117	
総コレステロール	142～248	mg/dL
HDLコレステロール	男性　38～90	mg/dL
	女性　48～103	
LDLコレステロール	65～163	mg/dL
ChE	男性　240～486	U/L
	女性　201～421	
アミラーゼ	44～132	U/L
総ビリルビン	0.4～1.5	mg/dL
抱合ビリルビン	0.2以下	mg/dL
血清鉄	40～188	μg/dL
UIBC	男性　111～255	μg/dL
	女性　137～325	
フェリチン	男性　14～304	ng/mL
	女性　4～120	
浸透圧	275～290	mOsm/KgH_2O

【血液ガス分析】

項目名	基準範囲	単位
pH	7.35～7.45	
$PaCO_2$	35～45	Torr(mmHg)
PaO_2	80～100	Torr(mmHg)
HCO_3^-	22～26	mmol/L
BE	−2.0～+2.0	mmol/L
totalCO_2		mmol/L
totalHb		g/dL
%O_2Hb		%
%COHb		%
%MetHb		%
%RHb		%
SaO_2	96.0～100.0	%
O_2ct		ml/dL

【生化学検査】

項目名	基準範囲	単位
CRP定量	0.14以下	mg/dL
RF	15.0以下	IU/mL
MMP-3	男性　36.9～121.0	ng/mL
	女性　17.3～59.7	
LRG	6.48～13.92	μg/dL
IgG	861～1747	mg/dL
IgA	93～393	mg/dL
IgM	男性　33～183	mg/dL
	女性　50～269	
C3	73～138	mg/dL
C4	11～31	mg/dL
シスタチンC	男性　0.63～0.94	mg/L
	女性　0.52～0.85	
プレアルブミン	男性　23～42	mg/dL
	女性　22～34	
リパーゼ	13～55	U/L
アンモニア	9～47	μmol/L
蛋白分画		%
アルブミン	53.9～66.9	
α_1グロブリン	2.1～4.4	
α_2グロブリン	4.8～9.3	
βグロブリン	9.0～14.5	
γグロブリン	12.4～23.6	
CH_{50}	32～58	U/mL
β_2ミクログロブリン	0.90～2.00	mg/L
血漿血糖	73～109	mg/dL
HbA1c	4.9～6.0	%
グリコアルブミン	11.0～16.0	%
尿アミラーゼ	50～500	U/L
尿無機リン	0.5～1.0	g/day
尿カルシウム	150～290	mg/day
尿クレアチニン	0.5～1.5	g/day
尿中尿素窒素	7～14	g/day
尿中尿酸	0.4～0.6	g/day
尿糖	40～85	mg/day
尿総蛋白	20～120	mg/day
尿NAG	11.5以下	IU/L
尿微量アルブミン	27以下	mg/g･CRE
尿β_2ミクログロブリン	289以下	μg/L
尿ナトリウム	70～250	mEq/day
尿カリウム	25～100	mEq/day
尿クロール	70～250	mEq/day
尿浸透圧	50～1300	mOsm/KgH_2O
髄液蛋白	8～48	mg/dL
髄液微量アルブミン	29以下	mg/L
髄液糖	50～75 （血糖値の60～70%）	mg/dL
髄液クロール	120～130	mEq/L
ICG		
停滞率	10以下	%
消失率	0.168～0.206	
最大除去率	1.56～4.80	mg/Kg/min

【免疫血清検査】

項目名	基準範囲	単位
TSH	0.50～5.00	μIU/mL
FT_3	2.30～4.30	pg/mL
FT_4	0.90～1.70	ng/dL
TSHRAb定量	2.0未満	IU/L
コルチゾール	6.2～18.0	μg/dL
ACTH	7.2～63.3	pg/mL
ヒト成長ホルモン（hGH）	男性　2.47以下	ng/mL
	女性　0.13～9.88	
BNP	18.4以下	pg/mL
NT-proBNP	カットオフ値　125以下	pg/mL
IgE	202以下	IU/mL
インタクトPTH	10.3～65.9	pg/mL
インスリン	5.0～10.0	μU/mL
C-ペプチド	1.0～3.0	ng/mL
尿中C-ペプチド	1日量　50.0～100.0	μg/day
プロラクチン	男性　4.3～13.7	ng/mL
	女性　閉経前　4.9～29.3	
	女性　閉経後　3.1～15.4	
LH	男性　1.7～8.6	mIU/mL
	女性 卵胞期　2.4～12.6	
	排卵期　14.0～95.6	
	黄体期　1.0～11.4	
	閉経後　7.7～58.5	
FSH	男性　1.5～12.4	mIU/mL
	女性 卵胞期　3.5～12.5	
	排卵期　4.7～21.5	
	黄体期　1.7～7.7	
	閉経後　25.8～134.8	
エストラジオール(E_2)	男性　15～48	pg/mL
	女性 卵胞期　29～196	
	排卵期　37～525	
	黄体期　45～491	
	閉経後　47以下	
プロゲステロン	男性　0.2以下	ng/mL
	女性 卵胞期　0.3以下	
	排卵期　5.7以下	
	黄体期　2.1～24.2	
	閉経後　0.3以下	
	妊娠女性　初期　13.0～51.8	
	中期　24.3～82.0	
	後期　63.5～174.4	
HCG	男性　1.1未満	mIU/mL
	女性 非妊娠　4.0未満	
	妊娠女性　初期　139～31340	
	中期　3321～187674	
	後期　2751～159795	

【免疫血清検査】

項目名	基準範囲	単位
HBs抗原		
定量値	0.005未満	IU/mL
判定値	陰性	
HBs抗体定量		
定量値	10.0未満	mIU/mL
判定値	陰性	
HBc抗体	陰性	
カットオフindex	1.0未満	C.O.I
HCV抗体	陰性	
カットオフindex	1.0未満	C.O.I
HIV1/2抗原抗体	陰性	
TP抗体	陰性	
梅毒定性	陰性	
梅毒定量	1.0未満	R.U.
プロカルシトニン	0.05以下	ng/mL
β-D-グルカン	11.0未満	pg/mL
エンドトキシン定量	5.0未満	pg/mL
CEA	5.0以下	ng/mL
AFP	10.0以下	ng/mL
CA125	35.0以下	U/mL
CA19-9	37.0以下	U/mL
PIVKA-Ⅱ	カットオフ値　40未満	mAU/mL
M2BPGi	陰性	
カットオフindex	1.00未満	C.O.I
KL-6	カットオフ値　500未満	U/mL
PSA	3.53以下	ng/mL
遊離型PSA/総PSA比	カットオフ値　18以上	%
sIL-2R	156.6～474.5	U/mL
SCC	2.52以下	ng/mL

【薬物検査】

フェノバルビタール	10.0～35.0[*3]	μg/mL
ジゴキシン	0.5～1.5[*3]	ng/mL
バンコマイシン	トラフ値 10.0～20.0	μg/mL
シクロスポリン	50～200[*4]	ng/mL
タクロリムス	トラフ値 5～20	ng/mL
フェニトイン	10.0～20.0[*3]	μg/mL
メトトレキサート	24時間値　10以下[※5]	μmol/L
	48時間値　1.0以下[※5]	
	72時間値　0.1以下[※5]	
バルプロ酸Na	50～100[*3]	μg/mL
炭酸リチウム	0.40～1.20[*4]	mEq/L
カルバマゼピン	4.0～12.0[*3]	μg/mL

*3:有効治療範囲　*4:有効濃度域　*5:目標血中濃度

【生理検査 臨床判断値】

心電図	
P波	高さ 0.1mV～0.2mV
	幅 0.07秒～0.10秒
PQ時間	0.12秒～0.20秒
QRS時間	0.06秒～0.10秒
ST	正常では基線上にあるが0.1mV以内の上昇、0.05mV以下の下向は基準範囲内
T波	高さ 0.2mV～0.5mV
	幅 0.10秒～0.25秒
QTc	0.35秒～0.44秒
電気軸	-30° ～+110°
心拍数	60bpm～100bpm（安静時、洞調律の場合）

心臓超音波	
左室	LVEF→基準値55%以上
	壁厚12mm以上で肥大
	LVDd55mm以上で拡張
右室	右室中央部径42mm以上で拡張
心房	LA42mm以上（4cv横径）で拡大
	RA40mm以上（4cv横径）で拡大
大動脈	Valsalva,a-Aoは40mm以上で拡大
下大静脈	21mm以上で拡大
	呼吸性変動は50%未満で（－）
推定右房圧	IVC≧21mmかつ呼吸性変動≧50%で3mmHg
	IVCと呼吸性変動 どちらかが正常値でない場合は8mmHg
	IVC≦21mmかつ呼吸性変動≦50%は15mmHg

呼吸機能	
肺活量	予測値の80%以上
1秒率	70%以上
RV/TLC	25%～30%が正常の目安とされているが、高齢者では40%程度まで増加することもある
DLco	予測値の80%以上
DLco/V_A	予測値の80%以上
CV	ΔN_2 1.00±0.14%
MVV	予測値の80%以上
吸入改善試験	改善量200mL以上かつ改善率12%以上の場合、改善ありと判定する

脳波
20～60歳の健常成人において、安静覚醒時、閉眼状態で後頭部優位、左右対称性にα波（平均周波数9～10Hz、振幅20～60μV）が出現する。開眼時にα blockingが見られる。
小児では新生児から学童期にかけて脳波が変化する。（基本波の振幅の低下、周波数の短縮、徐波の減少、律動性の向上等） 生後2～3ヶ月では3～4Hzの徐波、1歳では平均6～7Hzの波形が後頭部優位に出現する。 振幅、周波数ともに15～20歳にかけて安定する。

腹部超音波（大きさは体格や年齢を考慮する）	
肝臓（大きさ）	左葉 100mm×60mm以下
	右葉深部径 130mm以下
胆嚢（大きさ）	長径 60mm～80mm
	短径 20mm～30mm
胆嚢壁	厚さ3mm未満
総胆管径	8mm未満
膵臓（大きさ） 頭部	IVCレベルで20mm～30mm程度 SMV右縁レベルで15mm～20mm程度
体部	SMAレベルで13mm～20mm程度
尾部	下大動脈レベルで15mm程度
主膵管径	3mm未満
腎臓（大きさ）	90mm～120mm
脾臓（大きさ）	後上縁と前下面の距離(cm)と、脾門部を起点に直交する径(cm)を乗じた値が40cm^2未満